

洞爺湖町 議会だより

No.64

令和4年3月会議
2022.5



洞爺湖芸術館

主な内容

- P2～3 令和4年3月会議 議案審議
- P4～5 一般質問2名登壇
- P6～7 委員会活動レポート
- P8 表紙の施設(写真)概要
議会の動き・編集後記



令和4年 3月会議

3月会議が3月7日から14日まで開会されました。

令和4年度洞爺湖町当初予算編成の考え方と教育行政執行方針が示され、令和4年度の一般会計、特別会計、水道事業会計を含めた総額109億4411万円の予算案が提案、予算審査特別委員会に付託され、審議の結果、全て原案どおり可決し、条例改正や補正予算などの22件も原案どおり可決となりました。また議員提案の意見書1件、議案2件を可決しました。

【主な議案の審議内容】

人事 案件

○農業委員会委員の任命同意

澤田英雄氏

(59歳 入江14511)

青山晴重氏

(71歳 月浦92)

田中恭一氏

(59歳 花和20411)

大西俊則氏

(62歳 川東615)

佐伯昌彦氏

(66歳 洞爺町417)

星博明氏

(63歳 成香64)

菊地哲也氏

(48歳 成香464)

毛利政則氏

(63歳 香川2915)

西岡正雄氏

(58歳 香川5)

村上正弘氏

(69歳 洞爺町5712)

条例改正

○洞爺湖町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

会計年度任用職員の育児休業及び部分休業の取得要件から在職期間の規定を削除するなどの改正。

○洞爺湖町文化財施設条例の一部改正

入江・高砂貝塚館及び虻田郷土資料館の入館料を無料とするもの。

○洞爺湖町民交通傷害保障条例の廃止

保険の引受会社における取扱い停止などに伴い、制度の維持継続が困難になったことによる条例の廃止。

○洞爺湖町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正

保育所職員・放課後児童クラブ支援員として業務に従事する会計年度任用職員への調整手当支給に係る所要の改正。

財産の貸付

○旧洞爺湖温泉中学校体育館の建物及び敷地の一部を無償により貸付

土地

洞爺湖温泉187番地29

261、36㎡

建物

洞爺湖温泉187番地29

67、5㎡

計画の変更

○第2期洞爺湖町まちづくり総合計画の基本構造の変更
国際社会共通の目標であ

るSDGs（持続可能な開発目標）を、町全体で推進して行くことが必要との観点から、その対応を計画に追加。

○虻田町・洞爺村新町建設計画の一部変更

まちづくりの推進に当たって、今後実施する事業の財源として合併特例事業債を活用するため計画の一部を変更。

補正予算

○一般会計

歳入歳出をそれぞれ5488万円減額。（補正予算第9号）

事業費の確定などにより総務費で891万円減額、民生費で2293万円減額、衛生費で1401万円減額、農林水産業費で3098万円減額、商工費で1166万円の減額、土木費は大雪などの影響により除雪業務委託料の増額などで7854万円の増額、消防費で1744万円の減額、教育費で1134万円の減額、給

与費で550万円の減額、予備費で382万円減額、新型コロナウイルス感染症対策費で670円などを減額補正。

歳出のみの補正で増減額なし。（補正予算第10号）

会計年度任用職員報酬等で57万円増額、予備費を57万円減額補正。

○国民健康保険特別会計外4特別会計

各種事業の確定などによる補正で、国民健康保険特別会計は、5099万円を減額補正。公共下水道事業特別会計は、1544万円を減額補正。介護保険特別会計は、6903万円を減額補正。簡易水道事業は、322万円を減額補正。後期高齢者医療特別会計は、954万円を減額補正。

意見書

○日米地位協定の見直しを求める意見書

― 否決 ―

○ケア労働者の大幅賃上げと職員配置基準の見直しを求める意見書

― 否決 ―

○地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書

― 可決 ―

発 委

○洞爺湖町議会会議規則の一部改正

育児、介護など議会への欠席事由の整備と、母性保護の観点から出産に係る産前・産後の欠席期間を規定。議会への請願手続で、請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改正。

決 義

○ロシア連邦によるウクライナへの侵攻を非難し、平和的解決を求める決議

― 可決 ―

予算審査特別委員会報告

令和4年度各会計予算は、予算審査特別委員会を設置して、3月9日から11日の3日間で審査を行い、全会計とも原案のとおり可決しました。

令和4年度各会計予算総額

(単位：千円、%)

会 計 名	令和4年度予算	令和3年度予算	比較増減	増減比
一 般 会 計	6,970,000	7,346,000	△ 376,000	△ 5.1
国民健康保険特別会計	1,291,596	1,350,154	△ 58,558	△ 4.3
公共下水道事業特別会計	673,769	950,436	△ 276,667	△ 29.1
介護保険特別会計	1,201,209	1,196,837	4,372	0.4
簡易水道事業特別会計	139,736	130,251	9,485	7.3
後期高齢者医療特別会計	171,261	178,789	△ 7,528	△ 4.2
小 計	10,447,571	11,152,467	△ 704,896	△ 6.3
水道事業会計 収益的収支	258,813	257,438	1,375	0.5
水道事業会計 資本的収支	237,725	215,276	22,449	10.4
総 計	10,944,109	11,625,181	△ 681,072	△ 5.9

ロシア連邦によるウクライナへの侵攻を非難し、平和的解決を強く求める決議

2022年2月24日、ロシア連邦がウクライナへ軍事侵攻を開始した。国際社会が強く自制を求めるなか武力による一方的な現状変更の試みは、国際社会の平和と安全、秩序を著しく損なうものであり、ウクライナの主権と領土を侵し、国連憲章、国際法を踏みにじる、まぎれもない侵略行為で断じて許すことはできません。

更にプーチン大統領の核の使用を示唆するような発言に対しても、厳しく非難するものです。

洞爺湖町では、非核三原則を守り恒久平和の実現を願って「非核平和の町宣言」を行っており、ロシア連邦の武力による暴挙は決して許されるべきものではなく、対話による解決を求めるものです。

よって、洞爺湖町議会は、ロシア連邦によるウクライナへの侵攻を厳しく非難するとともに、国際法を遵守し、即時無条件での軍の撤退と平和的解決を行うよう強く求めます。

以上決議する。

令和4年（2022年）3月14日

北海道虻田郡洞爺湖町議会

住みよい洞爺湖町に

今 野 幸 子 (日本共産党)



質問 1

除雪対策の拡充について

問 2月の大雪で、玄関を開けられない・車を出せない・通勤・通学・通院などへの支障が生じました。除雪に当たった除雪車や手動除雪機の台数と人員数は。

答 除雪車両は、町直営が7台、委託で20台、協力いただいた企業1社で1台計28台で、作業員は運転手が28名

手動除雪機に4名、他玄関先等の除雪に10名で計42名です。

問 除雪車の稼働時間はどのような状態でしたか。

答 委託の稼働時間が多い車両では22日・23日の2日間で34時間、町直営車両においても、2日間で約38時間の稼働となっています。

問 一台の除雪車を2人程で有効に稼働させるため、運転手の養成支援や待遇も考えて増員する必要があるのではないか。



答 除雪人員不足に、回覧で募集をかけたが、除雪の免許を持つている人がおらず人員確保に苦慮しています。支援については、今後の課題として検討する余地はあると考えています。

問 通路路はもちろんですが除雪車の入らない玄関先など、除雪が困難な方も今後増え、作業員や協力体制がますます必要になるのではないかと、国や道からの支援要請も含め今後どう考えるか。

答 災害時にとどまることな対応を迅速に図られるよう、関係機関と連携し、体制整備を図ります。また、今回の除雪で大変な経費を含め支出しています。国や道への強い要望活動を進めます。

質問 2

二酸化炭素(CO₂)の排出実質ゼロに向けて

問 二酸化炭素の排出量は近年と比べどのような結果になっているか、また結果の要因をどのように捉えていますか。

答 公共施設の部分ではありますが、19年度で396万7615kg CO₂で、20年度は377万1628kg CO₂で約5%の減です。要因は二酸化炭素排出量の70%を占める電気のかまめな消灯や、コロナ禍で施設利用回数の減と検証しているが、その他の除雪車等の軽油や暖房等のA重油で灯油量は増えています。

問 施設の利用が増えたら、5%減も難しく、新たな削減計画が必要ではないか、またプラスチックゴミなど、SDGsの意識向上についてどのように考えているか。



答 新しいSDGsの目標に向かい、プラスチック問題や他の脱炭素問題等、暮らしとつながっている中で、学習会を充実させるよう教育委員会と連携しながら進めます。

問 今後、公共施設の改築や新築などの機会にはソーラーパネルの設置を進めることも必要ではないか。

答 今後の公共施設の改修や新築等には当然考える必要があると考える。国や道などの補助金なども勘案しながら状況に応じた対策をいたします。



非正規の保育士、学童保育指導員などの給与が引き上げに

立野 広 志 (日本共産党)

質問 1

ケア労働者の処遇改善事業の取り組みについて

問 国会では、保育士、幼稚園教諭等、放課後児童支援員等、保育など現場で働く方々の収入引き上げを目的にケア労働者処遇改善事業の補正予算が閣議決定した。全額国庫負担で本年2月から9月までのアップ分を賄う特別の補助金で、私立施設や公立施設の職員も対象としている。当町は未だ、交付申請をしていないが、特例事業による賃金改善を行う考えがないのか。

答 議員の質問もあり、保育士の会計年度任用職員、放課後児童支援員、町内幼稚園に対する補助金分も併せて本会議中に補正予算案を提案する予定です。

問 なぜ正規の職員を含めないのか。補助事業の趣旨は、公立職場の事業への参加を促している。その認識はあるか。



保育所で従事する職員

答 他の職種との均等の観点から、正規職員は対象としていません。

問 ケア労働にすむ人を育てるためにも、正規職員の処遇改善も含めとりくむべきではないか。

答 もちろん賃金の改善等は必要と思うが、職場づくり、環境づくりに取り組んでいきます。

質問 2

生活保護行政について

問 昨年9月会議で、「生活保護の申請について、憲法25条にもとづく町民への丁寧な周知を行う考え」を質問したが、その後の対応は。相談者等に配布する「保護のしおり」の冊子に、より具体的で、分かりやすく理解できるように、内容の改善が図られ、さらに、生活保護の制度を民生委員にも広く周知しています。

答 2015年に生活保護に関する実施要領が改正され、除排雪を第三者に有償で依頼する場合、被保護世帯の申請によって費用の一部が支給できることとなっているがその認識と対応は。

問 北海道から通知は一切ありません。道へ問い合わせた結果、本人または親族や地域の支援では、日常生活に必要な通路や避難路の確保のために必要な除排雪が困難な場合、除排雪に要する費用が発生する場合には、冬季加算認定期間ごとに一時扶助として、3万2000円の範囲内で支給するものです。これまでも当町の該当者はありません。振興局のケースワーカーにしっかりと、丁寧な対応を要望します。

質問 3

新型コロナウイルス感染症対策等の課題とその対応

問 道は、保健所が感染経路を特定する疫学調査の対象を限定し、感染者本人や学校、職場などが感染を疑われる人に連絡・対応するとなつた。その要因はなにか。

答 保健所が行う濃厚接触者の特定に多くの時間を費やすと、次々と発生する新規感染者への対応、重症化リスクのある患者の確認が遅くなるため、変更となりました。

問 疫学調査範囲の縮小で、濃厚接触者の迅速で正確な把握ができなくなっているか。特にリスクの高い高齢者施設や学校、保育所等、重点的な無症状者を含めた行政検査を行う考えはないか。

答 町としてPCR検査、抗原検査などの行政検査をやる考えはありません。

常任委員会 活動レポート

経済常任委員会

■調査事項1

洞爺湖町商工会の現況と課題について

●調査日

2月4日（金）

●調査結果

会員数は、令和4年1月現在で310名（前年度調査時から6名増）となっている。

令和3年末までの会員加入者13名、脱会者7名となっている。会員の確保に組織全体で取り組んでおり、脱会者については高齢化によるものである。令和3年度の予算については、総額6887万円です。町からの補助金が286万円となっている。主な事業の取組状況などについては以下のとおりである。

令和3年度においても、コ

ロナ禍による地域経済への影響が非常に大きく、前年度と同様に影響調査を行っているが、全ての業種で前年度より収益が落ち込んでおり、大変厳しい状況が続いている。

地域経済の活性化促進の取組みとして、新型コロナウイルススワクチンの職域接種を実施するなど、地域における接種の加速化に努めた。また、事業者支援として、プレミアム商品券発行事業、飲食店の宅配事業などを実施している。

先が見通せない状況にあり、経営資金繰りが苦しくなる事業者が出てくることも予想され、今後はその対策支援も必要となっている。

商工会においては、職員が一丸となり通常の業務とコロナ禍による多様な業務の対応に当たっているが、以前にも

増して財政的に厳しい状況下であり、町の更なる支援助成が不可欠となっている。



洞爺湖町商工会

■調査事項2

いぶり噴火湾漁業協同組合の現況と課題について

●調査日

2月4日（金）

●調査結果

令和3年3月末の組合員数は、44名（漁協全体231人）で、ホタテ養殖経営体が26世帯（全体118世帯）となっている。

令和2年度の水揚量は、全

体で3039トン、6億4018万円（組合全体9785トン、20億6546万円）であり、前年度の水揚量から大幅減となっており、依然として漁業者全体は厳しい経営が続いている。

近年においては、漁業者の高齢化や経営の厳しさから漁業者の減少が進んでおり、労働力不足から年々外国人労働者への依存度が高くなっている。現在は、コロナ禍により外国人労働者が入国できない状況にあることから、更に苦しい状況となっており、漁業の就労対策の課題解決に向けた支援が必要となっている。

また、ホタテ養殖においては単価的には回復してきているが、原油の高騰による影響を受けている。漁業共済による減収補てん制度があるが、算定基準が厳しいことから見直しを求めている。

コロナ禍により、更に厳しい経営状況下にあることから今後も漁業者への経営支援対策に向け、町が主体となり定期的な協議や情報交換を行う

とともに、国や北海道に対し支援助成を求めていくことも重要となっている。



いぶり噴火湾漁業協同組合

■調査事項3

洞爺湖温泉観光協会の現況と課題について

●調査日

2月8日（火）

●調査結果

洞爺湖温泉の宿泊客数は、令和2年度が24万3千人、令和3年度は12月末現在で19万4千人となっている。コロナ前には全体の45%を占めてい

た外国人観光客は皆無となっており、厳しい状況が続いている。

令和3年度において、新型コロナウイルス感染症対策としてワクチン接種の加速化を図るため、商工会と共に職域接種を実施、国内の観光需要喚起対策として宿泊割引やロングラン花火大会の延長などを実施。また、海外の旅行会社とのオンライン商談会、道内修学旅行生の集客に向けた取り組みなども行っている。

令和4年度においては、ポストコロナを見据えた3点の独自事業を予定している。地場産物の提供（販売）を目的とした地域独自のクーポン券発行・特産品販促事業、ワークショップの推進を図るための市場調査事業、洞爺湖有珠山ジオパーク・入江高砂貝塚など町の地域観光資源を積極的にPRする魅力創出事業の実施に取り組みたいとしている。また、公共施設におけるWi-Fi環境整備やSDGsへの取り組みを加速させる必要があるとしている。



洞爺湖温泉観光協会

洞爺湖温泉観光協会が計画している事業の実施においては、今後における観光産業の回復と維持を図る上で重要な取り組みとなっており、行政における積極的な支援助成が必要である。また、地域観光資源の利活用に当たっては、一定の地域に限らず町に賦存する利用可能な資源を上手く活用するとともに、行政と協会が一体となり取り組みを進めていただきたい。

通年会期制

議会は、一年間を会期とする通年会期制となっています。

このことにより、常に議会が活動できる状態となり、議会を開く日（定例日）はあらかじめ決まっていますが、必要なときはいつでも議会を再開することができます。本議会の多様な運営や災害時の緊急対応、委員会活動の活性化など、議会の主導的な活動に取り組んでいます。

－ 定例日 －

- ・ 令和4年 6月会議 令和4年6月15日から開催予定です。
- ・ 令和4年 9月会議 令和4年9月12日から開催予定です。
- ・ 令和4年 12月会議 令和4年12月12日から開催予定です。
- ・ 令和5年 3月会議 令和5年3月6日から開催予定です。

〔 質問などは要約されています 〕

議会だよりは、スペースの都合から質問・答弁の全文を掲載することができないため内容を要約して載せています。詳しくお知りになりたい方は、あぶた・みずうみ読書の家、洞爺総合センターに会議録がおりますので、どうぞご覧下さい。また、インターネットで議会中継も行っていますので、洞爺湖町議会ホームページからご覧下さい。

お問い合わせ 議会事務局 Tel 0142-74-3011

議会の動き

2月

4日 経済常任委員会

(P6参照)

8日 経済常任委員会

(P6参照)

15日 全員協議会

18日 西いぶり広域連合議

会令和4年第1回定

例会

21日 会派代表者会議

24日 経済常任委員会

総務常任委員会

25日 例月出納検査

28日 議会運営委員会

3月

7日～14日

令和4年3月会議

(P2参照)

7日 総務常任委員会

議会広報常任委員会

議会運営委員会

9日～11日

予算審査特別委員会

(P2参照)

9日 会派代表者会議

11日 会派代表者会議

議会運営委員会

22日 令和4年第1回西胆

振行政事務組合議会

定例会

25日 例月出納検査

30日 経済常任委員会

4月

15日 会派代表者会議

議会広報常任委員会

17日 経済常任委員会

21日 議会広報常任委員会

25日 例月出納検査

洞爺湖芸術館

(表紙の写真)

この施設は、彫刻家・砂澤ビッキの作品をはじめ、洞爺村国際彫刻ビエンナーレの小型彫刻、写真家・並河万里が写した洞爺湖、そして大正・昭和の文学作品などを展示しています。是非ご来場ください。

●施設の住所

洞爺湖町洞爺町96-3

●開館期間

4月～11月
(12月～3月は冬季休館)

●開館時間

9時30分～17時

(受付は閉館30分前の16時30分まで)

●休館日

毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)

●入館料

一般300円、高校生200円、
小中学生100円(他割引あり)

※町民は入館無料

●問合せ

・洞爺湖芸術館
☎87-2525

・洞爺総合支所
☎82-5111 (冬季休館中)

編集後記

まん延防止が3月21日解除になりましたが感染力が強い新型コロナウイルス感染症の変異株が出現して予断を許されない状況です。新型コロナウイルス感染症のオミクロン株のBA.2、XEなどの様々な変異株の出現にも「洞爺湖町の新型コロナウイルス対策本部」の対処方針に則ってマスク着用、手指消毒、密回避して新型コロナウイルス感染症には【かからない】(うつさない)とし、1日も早くコロナ禍や悲惨な戦争が終息し、平和な日々が訪れることを願うばかりです。

(大屋)